

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成24年1月12日 (2012.1.12)

【公表番号】特表2010-516330(P2010-516330A)

【公表日】平成22年5月20日 (2010.5.20)

【年通号数】公開・登録公報2010-020

【出願番号】特願2009-546378(P2009-546378)

【国際特許分類】

A 6 1 M 1/28 (2006.01)

【F I】

A 6 1 M 1/28

【手続補正書】

【提出日】平成22年11月16日 (2010.11.16)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

柔軟性のある閉鎖容器と、

該閉鎖容器内に形成される第 1 の流体チャンバと、

該閉鎖容器内に形成される第 2 の流体チャンバであって、該第 1 の流体チャンバおよび該第 2 の流体チャンバは壊れやすいシールによって分離されている、第 2 の流体チャンバと、

該閉鎖容器に接続されたアクセス可能ポートであって、該ポートは、該閉鎖容器は、該アクセスポートを完全に囲むように、該閉鎖容器内に埋め込まれ、該閉鎖容器は、該壊れやすいシールは破られ、該アクセスポートの覆いを取るようにさらに構成される、アクセス可能ポートと

を備えている、複数チャンバの医療流体バッグ。

【請求項 2】

前記第 1 の流体チャンバは第 1 の医療流体を収納し、前記第 2 の流体チャンバは第 2 の医療流体を収納する、請求項 1 に記載の複数チャンバの医療流体バッグ。

【請求項 3】

前記閉鎖容器に接続されたハンドルを含み、該ハンドルは、前記壊れやすいシールを破り、前記アクセスポートの覆いを取るために、握られ、そして動かされるように構成される、請求項 1 に記載の複数チャンバの医療流体バッグ。

【請求項 4】

前記ハンドルは、ひも、糸、リボン、プラスチックシーティングおよびプラスチックフィルムから成る群から選択されるタイプである、請求項 3 に記載の複数チャンバの医療流体バッグ。

【請求項 5】

前記ハンドルの一部分は、前記壊れやすいシール内に延び、該シールを破ることを可能にする、請求項 3 に記載の複数チャンバの医療流体バッグ。

【請求項 6】

前記ハンドルは、前記壊れやすいシールの少なくともほとんどを開くように、形作られかつ構成される、請求項 3 に記載の複数チャンバの医療流体バッグ。

【請求項 7】

前記アクセスポートは、前記壊れやすいシールが破られる前に、アクセス可能性の低い位置にあるように前記閉鎖容器内に埋め込まれる、請求項 1 に記載の複数チャンバの医療流体バッグ。

【請求項 8】

前記閉鎖容器は、それ自身の中に折り畳まれ、前記アクセスポートを囲む、請求項 1 に記載の複数チャンバの医療流体バッグ。

【請求項 9】

前記閉鎖容器は、複数回折り畳まれる、請求項 1 に記載の複数チャンバの医療流体バッグ。

【請求項 10】

前記第 1 および第 2 の医療流体チャンバのうちの 1 つは、前記アクセスポートが埋め込まれる前記閉鎖容器の領域を含む、請求項 1 に記載の複数チャンバの医療流体バッグ。

【請求項 11】

前記第 1 および第 2 の医療流体チャンバは、前記シールの破壊の前に、前記アクセスポートが埋め込まれる前記閉鎖容器の領域から隔離されている、請求項 1 に記載の複数チャンバの医療流体バッグ。

【請求項 12】

前記第 1 および第 2 の流体チャンバを分離する前記壊れやすいシールは、第 1 の壊れやすいシールであり、そして該壊れやすいシールは、該第 1 および第 2 の流体チャンバを前記閉鎖容器の前記アクセスポートから隔離する第 2 の壊れやすいシールを含む、請求項 1 に記載の複数チャンバの医療流体バッグ。

【請求項 13】

前記閉鎖容器の少なくとも 1 つの継ぎ目を一緒にするように形成する少なくとも 1 つの溶接部を含む、請求項 1 に記載の複数チャンバの医療流体バッグ。

【請求項 14】

前記閉鎖容器を前記アクセスポートに密閉する溶接部を含む、請求項 1 に記載の複数チャンバの医療流体バッグ。

【請求項 15】

前記閉鎖容器は、前側、後側、左側および右側を画定し、前記壊れやすいシールは、該前側から該後側へ方向かまたは該左側から該右側へ方向に延びる、請求項 1 に記載の複数チャンバの医療流体バッグ。

【請求項 16】

柔軟性のある閉鎖容器と、
該閉鎖容器内に形成される第 1 の流体チャンバと、
該閉鎖容器内に形成される第 2 の流体チャンバと、
該第 1 および第 2 の流体チャンバを分離する壊れやすいシールと、
該柔軟性のある閉鎖容器に埋め込まれたアクセスポートであって、該閉鎖容器は、該アクセスポートを完全に囲み、該壊れやすいシールは、該アクセスポートの覆いを取るために開放されるように構成される、アクセスポートと
を備えている、複数チャンバの医療流体バッグ。

【請求項 17】

前記閉鎖容器に埋め込まれたディバイダを含み、前記壊れやすいシールは、該ディバイダが該壊れやすいシールを破き、前記アクセスポートを露出するように動かされることが可能なように、該ディバイダと連絡する、請求項 16 に記載の複数チャンバの医療流体バッグ。

【請求項 18】

前記壊れやすいシールは、第 1 の壊れやすいシールであり、前記第 1 の流体チャンバおよび前記第 2 の流体チャンバを前記アクセスポートから隔離する第 2 の壊れやすいシールを含む、請求項 16 に記載の複数チャンバの医療流体バッグ。

【請求項 19】

前記閉鎖容器に埋め込まれたディバイダをさらに含み、該ディバイダは、前記第２の壊れやすいシールを破るようさらに構成される、請求項１８に記載の複数チャンバの医療流体バッグ。

【請求項２０】

前記閉鎖容器に埋め込まれたディバイダをさらに含み、該ディバイダは、プラスチックであることと、フィルムであることと、柔軟性があることと、半剛体であることとから成る群から選択される少なくとも１つの特性を含む、請求項１６に記載の複数チャンバの医療流体バッグ。

【請求項２１】

柔軟性のある閉鎖容器と、
該閉鎖容器内に形成される第１の流体チャンバと、
該閉鎖容器内に形成される第２の流体チャンバと、
該閉鎖容器に埋め込まれ、該閉鎖容器によって完全に囲まれたアクセスポートと、
該第１および第２の流体チャンバから該アクセスポートを分離する第１の壊れやすいシールと、
該第１および第２の流体チャンバを分離し、該第１の壊れやすいシールの破裂の前に破裂するように構成される第２の壊れやすいシールと
を備えている、複数チャンバの医療流体バッグ。

【請求項２２】

前記閉鎖容器は、前記アクセスポートを埋め込むように折り畳まれる、請求項２１に記載の複数チャンバの医療流体バッグ。

【請求項２３】

前記閉鎖容器は、複数回折り畳まれる、請求項２２に記載の複数チャンバの医療流体バッグ。

【請求項２４】

前記第１の壊れやすいシールは、前記第２の壊れやすいシールの下に位置を決められる、請求項２１に記載の複数チャンバの医療流体バッグ。

【請求項２５】

前記アクセスポートと共に動作可能なハンドルを含み、該ハンドルおよびアクセスポートは、前記第１の壊れやすいシールによって前記第１および第２の流体チャンバから分離される、請求項２１に記載の複数チャンバの医療流体バッグ。

【請求項２６】

前記閉鎖容器の少なくとも１つの継ぎ目を一緒にするように形成する少なくとも１つの溶接部を含む、請求項２１に記載の複数チャンバの医療流体バッグ。

【手続補正２】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】００１８

【補正方法】変更

【補正の内容】

【００１８】

更なる特徴および利点は、本明細書において説明され、以下の詳細な説明および図面から明らかである。

例えば、本発明は以下の項目を提供する。

(項目１)

柔軟性のある閉鎖容器と、
該閉鎖容器内に形成される第１の流体チャンバと、
該閉鎖容器内に形成される第２の流体チャンバであって、該第１の流体チャンバおよび該第２の流体チャンバは壊れやすいシールによって分離されている、第２の流体チャンバと、

該閉鎖容器に接続されたアクセス可能ポートであって、該閉鎖容器は、該アクセスポートを覆うように折り畳まれ、その結果、該壊れやすいシールは破られ、該アクセスポートの覆いを取る、アクセス可能ポートと

を備えている、複数チャンバの医療流体バッグ。

(項目 2)

上記第 1 の流体チャンバは第 1 の医療流体を収納し、上記第 2 の流体チャンバは第 2 の医療流体を収納する、項目 1 に記載の複数チャンバの医療流体バッグ。

(項目 3)

上記閉鎖容器に接続されたハンドルを含み、該ハンドルは、上記壊れやすいシールを破り、上記アクセスポートの覆いを取るために、握られ、そして動かされるように構成される、項目 1 に記載の複数チャンバの医療流体バッグ。

(項目 4)

上記ハンドルは、ひも、糸、リボン、プラスチックシーティングおよびプラスチックフィルムから成る群から選択されるタイプである、項目 3 に記載の複数チャンバの医療流体バッグ。

(項目 5)

上記ハンドルの一部分は、上記壊れやすいシール内に延び、該シールを破ることを可能にする、項目 3 に記載の複数チャンバの医療流体バッグ。

(項目 6)

上記ハンドルは、上記壊れやすいシールの少なくともほとんどを開くように、形作られかつ構成される、項目 3 に記載の複数チャンバの医療流体バッグ。

(項目 7)

上記アクセスポートは、上記壊れやすいシールが破られる前に、アクセス可能性の低い位置にあるように上記閉鎖容器内に方向づけされる、項目 1 に記載の複数チャンバの医療流体バッグ。

(項目 8)

上記閉鎖容器は、それ自身の中に折り畳まれ、上記アクセスポートを覆う、項目 1 に記載の複数チャンバの医療流体バッグ。

(項目 9)

上記閉鎖容器は、複数回折り畳まれる、項目 1 に記載の複数チャンバの医療流体バッグ。

(項目 10)

上記第 1 および第 2 の医療流体チャンバのうちの 1 つは、上記アクセスポートが接続される上記閉鎖容器の領域を含む、項目 1 に記載の複数チャンバの医療流体バッグ。

(項目 11)

上記第 1 および第 2 の医療流体チャンバは、上記シールの破壊の前に、上記アクセスポートが接続される上記閉鎖容器の領域から隔離されている、項目 1 に記載の複数チャンバの医療流体バッグ。

(項目 12)

上記第 1 および第 2 の流体チャンバを分離する上記壊れやすいシールは、第 1 の壊れやすいシールであり、そして該壊れやすいシールは、該第 1 および第 2 の流体チャンバを上記閉鎖容器の上記アクセスポートから隔離する第 2 の壊れやすいシールを含む、項目 11 に記載の複数チャンバの医療流体バッグ。

(項目 13)

上記閉鎖容器の少なくとも 1 つの継ぎ目を一緒にするように形成する少なくとも 1 つの溶接部を含む、項目 1 に記載の複数チャンバの医療流体バッグ。

(項目 14)

上記閉鎖容器を上記アクセスポートに密閉する溶接部を含む、項目 1 に記載の複数チャンバの医療流体バッグ。

(項目 15)

上記閉鎖容器は、前側、後側、左側および右側を画定し、上記壊れやすいシールは、該前側から該後側への方向かまたは該左側から該右側への方向に延びる、項目 1 に記載の複数チャンバの医療流体バッグ。

(項目 1 6)

柔軟性のある閉鎖容器と、
該閉鎖容器内に形成される第 1 の流体チャンバと、
該閉鎖容器内に形成される第 2 の流体チャンバと、
該閉鎖容器の中に埋め込まれるディバイダと、
該第 1 および第 2 の流体チャンバを分離する壊れやすいシールと、
該閉鎖容器に接続されたアクセスポートであって、該ディバイダが、該壊れやすいシールを破き、該アクセスポートを露出するために動かされ得るように、該壊れやすいシールは該ディバイダと連絡をする、アクセスポートと
を備えている、複数チャンバの医療流体バッグ。

(項目 1 7)

上記壊れやすいシールが破られる前に上記アクセスポートを覆うように、上記閉鎖容器は折り畳まれる、項目 1 6 に記載の複数チャンバの医療流体バッグ。

(項目 1 8)

上記ディバイダは、上記壊れやすいシールを破るために動かされるように構成されるハンドルを含む、項目 1 6 に記載の複数チャンバの医療流体バッグ。

(項目 1 9)

上記壊れやすいシールは第 1 の壊れやすいシールであり、そして該壊れやすいシールは該第 1 および第 2 の流体チャンバを上記アクセスポートから隔離する第 2 の壊れやすいシールを含む、項目 1 6 に記載の複数チャンバの医療流体バッグ。

(項目 2 0)

上記ディバイダは、上記第 2 の壊れやすいシールを破るようにさらに構成される、項目 1 9 に記載の複数チャンバの医療流体バッグ。

(項目 2 1)

上記ディバイダは、プラスチックであることと、フィルムであることと、柔軟性があることと、半剛体であることとから成る群から選択される少なくとも 1 つの特性を含む、項目 1 6 に記載の複数チャンバの医療流体バッグ。

(項目 2 2)

柔軟性のある閉鎖容器と、
該閉鎖容器内に形成される第 1 の流体チャンバと、
該閉鎖容器内に形成される第 2 の流体チャンバと、
該閉鎖容器に接続されたアクセスポートと、
該第 1 および第 2 の流体チャンバから該アクセスポートを分離する第 1 の壊れやすいシールと、
該第 1 および第 2 の流体チャンバを分離し、該第 1 の壊れやすいシールの破裂の前に破裂するように構成される第 2 の壊れやすいシールと
を備えている、複数チャンバの医療流体バッグ。

(項目 2 3)

上記閉鎖容器は、上記壊れやすいシールが破られる前に、上記アクセスポートを覆うように折り畳まれる、項目 2 2 に記載の複数チャンバの医療流体バッグ。

(項目 2 4)

上記閉鎖容器は、複数回折り畳まれる、項目 2 3 に記載の複数チャンバの医療流体バッグ。

(項目 2 5)

上記第 1 の壊れやすいシールは、上記第 2 の壊れやすいシールの下に位置を決められる、項目 2 2 に記載の複数チャンバの医療流体バッグ。

(項目 2 6)

上記アクセスポートと共に動作可能なハンドルを含み、該ハンドルおよびアクセスポートは、上記第 1 の壊れやすいシールによって上記第 1 および第 2 の流体チャンバから分離される、項目 2 2 に記載の複数チャンバの医療流体バッグ。

(項目 2 7)

上記閉鎖容器の少なくとも 1 つの継ぎ目を一緒にするように形成する少なくとも 1 つの溶接部を含む、項目 2 2 に記載の複数チャンバの医療流体バッグ。